

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)大和徳洲会病院立体駐車場新築工事	階数	地上3F
建設地	大和市中央4丁目484-4他6筆	構造	S造
用途地域	商業地域、近隣商業地域、防火地域、準防火地域	平均居住人員	0人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	駐車場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年11月 竣工	評価の実施日	2018年7月25日
敷地面積	1,935㎡	作成者	雄健工業(株)一級建築士事務所
建築面積	1,174㎡	確認日	2018年7月25日
延床面積	3,488㎡	確認者	雄健工業(株)一級建築士事務所

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.7** ★★☆☆☆☆

環境品質 (縦軸) vs 環境負荷 L (横軸)

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5  
Q1 室内環境: 3  
Q3 室外環境(敷地内): 3  
LR1 エネルギー: 3  
LR2 資源・マテリアル: 3  
LR3 敷地外環境: 3

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.6**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.6

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

**LR のスコア = 2.9**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		その他
総合 環境に配慮し計画いたしました。		特にありません。
Q1 室内環境 対象外のため特にございません。	Q2 サービス性能 構造部材を痛めることなく設備配管の更新ができるように配慮致しました。	Q3 室外環境(敷地内) 植栽により良好な景観に配慮致しました。
LR1 エネルギー 運用管理を行いエネルギー消費に配慮致しました。	LR2 資源・マテリアル 再生可能な材料を使用し環境に配慮致しました。	LR3 敷地外環境 雨水流出抑制対策を行い環境に配慮致しました。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される